



神経難病研修

あきらめない。
あるマリンバ奏者の物語

～その人らしさを支える支援とは～



令和8年 **2月17日 (火)**
14:00~15:30
三鷹市福祉Laboどんぐり山3階研修室

病気の進行により演奏をあきらめ、生きる力を失いかけていたマリンバ奏者。再び音楽と向き合い、舞台に立つまでの道のりには、作業療法士との出会いと支援の積み重ねがありました。本研修では、神経難病の理解と「その人らしさ」を支えるリハビリ・支援の在り方を考えます。当事者のマリンバ演奏もございます。この機会に是非ご参加ください。

会 場

福祉Laboどんぐり山 3階研修室

参加方法

対面 30名(先着順)、オンライン (オンデマンド配信はありません)

送迎バス

三鷹市役所13時30分発の無料送迎バスがあります。
(先着順、事前申込制)

※その他 車椅子のご利用や付き添い等で駐車場が必要な方は事前にご相談ください。

講師：本間武蔵先生

1986年都立松沢病院、1994年多摩総合精神保健福祉センター、2001年中部総合精神保健福祉センターを経て2003年都立神経病院、2025年いじどり本間工房設立。精神科作業療法では就労支援、身体作業療法では、神経難病の方々の生活およびコミュニケーション支援に従事しました。自分の声の保存活用やICTを使った意思伝達手段、用具による生活改善などにこだわりをもって取り組んでいます。

演奏：針生惇史氏

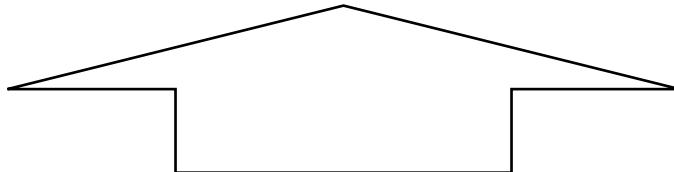
1941年、群馬県藤岡市生まれ。'65年東京芸術大学器楽科卒業。同年東京都交響楽団入団。2003~13年まで大泉学園ゆめりあホールにてセタコンサートを、2010年12月からは大泉学園町体育館でアリーナコンサートを年2回開催している。高橋美智子パーカッションアーツのメンバー。CD制作では打楽器・マリンバ・編曲で参加。都響在団中から中央吹奏楽部・横浜国大オーケストラ・神奈川大学オーケストラ・グラールウィンドオーケストラで指導し、'02年の都響退団後も続けてきた。

三鷹市介護人財育成センター

三鷹市大沢4-8-8 電話：0422-24-7350

担当：小形

お申し込みは2次元コード
又は電話・裏面FAXにて



送信先：三鷹市福祉Laboどんぐり山

令和8年2月17日(火) 14時～
神経難病研修
「あきらめない。あるマリンバ奏者の物語」

FAX：0422-24-7363

TEL：0422-24-7350

次の項目をご記入の上お申し込みください。

お名前	
ご住所	
連絡先☎	
参加方法	①福祉Laboどんぐり山（来場） ②オンライン（zoom）
メールアドレス	
送迎バス (13時30分市役所発)	利用します 利用しません
その他 ご質問等	